情報メディア学部 情報メディア学科 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

１．教育課程の編成及び特色

本学科では、デザイン専攻とテクノロジー専攻を設定します。基礎科目、専門科目、実践型科目と教養科目を体系的に編成し、適切な教育方法で授業を実施します。

デザイン専攻は、デザインとテクノロジーとの融合に着目したデジタルコンテンツを企画・創造できる人材を育成するカリキュラムを設定します。テクノロジー専攻は、テクノロジーとデザインが融合した情報技術を生み出す人材を育成するカリキュラムを設定します。

また、5 つの研究領域（メディアデータサイエンス領域、インターネットメディア領域、インタラクティブメディア＆ゲーム領域、サウンド＆映像領域、グラフィック＆UI/UX デザイン領域）を配置します。

２．教育内容

情報技術と専門知識を基盤に、人に寄り添うための情報技術を身につけ、情報社会の発展に貢献できる人材を育成するために、以下の科目群でカリキュラムを構成します。

① 基礎科目（教養・専門）
デザインとテクノロジーの基礎となる知識や技術を身につけるとともに、大学で学ぶことの楽しさや意義を学びます。

② 専門科目
基礎科目での学びを基に、デザインとテクノロジーとを融合したデジタルコンテンツや情報技術を生み出す技術と知識を身につけます。学科に配置された 5 つの研究領域に即した内容を学びます。

③ 実践型科目
デザインとテクノロジーの技術と知識を使い、実践的な課題解決や制作に取り組みます。

④ 教養教育科目
情報社会で必要とされる幅広い教養を身につけます。

３．教育方法

以下に定める方法を基本とします。

① 基礎科目
座学だけではなく体験型の演習を通して、学びの楽しさや基礎を学びます。特に初年次教育では、自律的な学修へと導くことを目的としたグループワークやアクティブラーニングをおこないます。

② 専門科目
専門領域に応じた知識や技術を身につけるために座学と演習を中心に学びます。

③ 実践型科目
プロジェクトやディスカッションを通して実践的な課題解決や制作に取り組みます。

④ 教養教育科目
座学やグループディスカッションを中心とし、知識と感性を磨きます。

４．学修成果の評価

学修成果の評価は以下の方法で行います。

① 知識習得系の科目
授業へ取り組む態度、小テスト、定期試験、課題、レポート等で評価します。

② 演習系の科目
授業へ取り組む態度や課題、レポート等の成果物で評価します。

③ 実践型の科目
ディスカッション、プレゼンテーション、チームワーク、プロジェクト等への取り組み態度、および成果物等で評価します。